



異常気象にも負けない子どもたち！



今年は、夏休み前から異常な暑さが続き、例年行われていた市水泳記録会や県陸上記録会が中止になるという大変な夏休みでした。

また、8月24日に上陸した台風20号など、過去最多に近づく9個の台風が発生し、各地に被害をもたらしました。

9月3日(月)、いよいよ2学期が始まりました。子どもたちの元気な声がようやく学校に戻ってきました。黒く日焼けした顔や笑顔一杯の子どもたちの姿を見ると、とてもうれしくなります。今年の夏休みも大きな事故にあったり、ひどい病気にかかったりすることも無く、全員が無事に過ごすことができ、ホッとしました。

しかし、そんな喜びもつかの間、4日には台風21号が上陸し、早速臨時休業になってしまいました。ニュースでも報道されているように車が横転したり、飛んでいったりするような猛烈な台風でした。保護者や地域の皆様には被害等が無かったでしょうか。また、北海道では最大震度7の大地震が起こり、土砂崩れや停電など大変な被害が出ました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

2学期も台風や地震等、大荒れのスタートでしたが、子どもたちは毎日、元気に勉強や運動に取り組んでいます。

今年は、運動会が9月22日(土)開催となり、昨年度よりも3週間早くなりました。熱中症が心配されましたが、今週末までは気温があまり上がらず大丈夫でした。逆に雨が多く、練習が十分にできていない状況があります。残り1週間、子どもたちは運動会に向けて一生懸命練習に励みます。どうぞご家庭でも応援をよろしくお願いいたします。



《いじめをなくそうサミット》

8月6日(月)に市内小中学校代表児童・生徒が集まり、いじめをなくすためにはどうすればいいかを話し合う「いじめをなくそうサミット」が開催されました。石部小学校からは、6年生代表3名が参加しました。

始めにいじめを受けている様子をドラマにしたDVDを見て、いじめを受けている子どもの気持ちを考えたり、どんな学級だったらいいかを話し合ったりして紙にまとめました。その後、いじめをなくすためのアピール文を作り、それぞれの学校で作ったアピール文を紹介し、交流しました。

学校でも始業式で全校のみんなに紹介し、いじめをなくす取組をしていきます。



アピール文
友達の良いところを見つけてみよう
みんなが幸せになる手助け
あなたにもきっとできる

電話：77-2030

Fax：77-6733

小学生テニスで 初の日本一!!

すでに新聞等でご存じの方も多いと思いますが、6年生の若松 泰地さんが、7月27日～30日に東京で開かれた第36回第一生命全国小学生テニス選手権大会の男子シングルスで、全国から集まった小学生を破り、初優勝を飾りました。泰地さんは、小さい時からテニスを始め、毎日コツコツと努力してきた成果が実りました。これからもオリンピックやプロ選手を目指して頑張りたいと思います。



(読売新聞より転載)

コミュニティスクール活動報告

《夏休み学習教室》

今年も昨年度と同様の144名の応募があり、5日間の参加人数では延べ約500人にもなりました。そのため、昨年度同様、学校運営協議会理事や学習支援委員会の方々、石部まちづくり協議会育てよういしべっ子部会の方々、ボランティアの方々に長机やいすの準備・後片付けの大変な作業をお世話になりました。それ以外にも交通立ち番、自転車の整理、受付、学習支援等まで本当にお世話になりました。参加した子どもたちは、一生懸命に宿題やプリントに取り組んでいました。



《交通安全教室》



子どもたちの安心・安全のために校外生活支援委員会の方々が、昨年度の「防犯教室」に続き「交通安全教室」を開催していただきました。今回は、JAF（日本自動車連盟）の方に来ていただき、クイズ形式で交通安全について学びました。参加した子どもたちは、道路のどこに危険があって、どうすれば事故が防げるのかがよく分かりました。最後に「子ども免許書」をもらって大満足でした。

《教科書・学用品等の持ち帰りについて》

子どもたちは毎日の登校で、ランドセルに教科書、ノート、給食袋、体操服セット、鍵盤ハーモニカ、リコーダー、絵の具セット、図工材料となる素材、習字セット、裁縫セット、水筒とさまざまなものを持ってきます。雨の日には傘や雨具も増えます。学期始めや学期末にはひきだしや学習作品もあります。

炎暑の続いた1学期末の子どもたちの登下校を見ているとその重さに大変な負担を感じました。9月、新学期になり暑さは少しおさまりましたが、雨が多く子どもたちには大変な登下校が続いています。今後は、子どもの安全確保の見地から可能な限り持ち物が集中しないように持ってきたり、持ち帰ったりする指導をします。

そして、ランドセルやランリュックの中に重い水筒やかさばるものもおさめられることで、登校時の歩き方にもいい影響があるものと期待します。子どもたちの健康安全の確保に向けてご理解とご協力をお願いします。何を置いて帰ったり、持って帰ったりするかは、各学年より後日お知らせします。